

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report

2024

4

APRIL

らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 令和6年度を迎えて … 1
- 国際交流事業費等助成金の
お知らせ … 2
- 能登半島地震の被災地支援に
参加して … 3
- 地区だより(尾張南) … 4
- 一般検査研究班の新事業開始の
お知らせ … 5
- 研究会 … 5~6
- メールアドレス登録のお願い … 6
- 愛臨技HP求人情報掲載について
… 6
- 第46回シスメックス学術セミナー
… 7
- 会員執筆物の紹介原稿募集 … 7

2024年3月1日現在 正会員数 3,745名

令和6年度を迎えて

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

会長 藤田 孝

平素より、当会の事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年は年頭より寒暖差の激しい日々でしたが、最近はめっきり暖かくなりました。会員のみなさまにおかれましても年度替わりで慌ただしい毎日を過ごされているのではないかと思います。

令和6年度の当会事業活動は、コロナ禍でのオンデマンドを中心とする開催から、現地開催とオンデマンドを併用したハイブリッド開催や現地開催も進めるよう考えております。オンデマンドの利点も十分理解はしておりますが、現地開催による人と人との繋がりにも意識を持ちつつ、各開催方法の良い面を最大限に活用しながら事業を進めていきたいと考えております。

一方、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進する観点から、医療関係職種の仕事・シフト/シェアは引き続き推進されております。臨床検査技師の仕事・シフト/シェアについても、厚生労働大臣指定講習会を県内でも開催しているところであり、本講習会は令和6年度も引き続き開催してまいります。仕事・シフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会は我々臨床検査技師が所有する技師免許の一部を為すものでありますので、是非とも受講をお願い致します。更には、臨床検査技師学校養成所指定規則の一部改正などから、臨地実習指導者の育成にも尽力してまいります。

本年は元日から能登半島地震という大きな震災に見舞われました。被災された方にお見舞い申し上げますとともに、愛知県でもいつ発災するかわからない各種災害への備えも整備して行きたいと考えております。

最後になりますが、11月には日臨技中部圏支部医学検査学会を愛知県が担当して開催いたします。愛知県の会員のみならず中部圏支部の会員の皆さまにとって有意義な学会を開催すべく、実行委員会を中心に鋭意準備を進めております。会員の皆さまのご協力とご参加をお願い申し上げます。



公益社団法人愛知県臨床検査技師会 国際交流事業費等助成金のお知らせ

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

会長 藤田 孝

本会では、幅広い人材を育成する目的で臨床検査(医療)に関する海外活動への参加に対して、助成金を交付する事業を令和2年度より展開しています。下記の要項にて、本会会員3名を募集し活動を支援させていただきますので、海外での活動に興味のある方は奮ってご応募ください。未経験者を歓迎し、学術部門で英語抄録・スライド作成等のサポートもさせていただきます。なお、助成を受けた会員には、所定の報告書を提出していただき、本会主催の学会・研修会での活動報告や『らぼニュース』への記事掲載等もお願いさせていただきますことをご承知おきください。

記

1. 募集人数：3名(多数の場合は本会理事会にて規程に則って選出します。)
2. 応募資格：50歳未満の本会会員であること。
3. 対象期間：令和6年4月から令和7年3月開催の海外学会を対象。(Web開催も可能)
4. 助成金額：助成対象者1名につき5万円を支給。
5. 申込事項：当会ホームページより「国際交流事業費等助成金交付申請」をダウンロードして、所定事項を記入し送付してください。
6. 申込期間：令和6年4月1日から7月31日(必着)
7. 申込先：(公社)愛知県臨床検査技師会事務所
E-mail：aamt@aichi-amt.or.jp
FAX：052-586-5680
8. 問合せ先：学術部長 神野洋彰
春日井市民病院 臨床検査技術室 電話：0568-57-0068
9. 当否報告：8月頃、本人宛に通知致します。

※「公益社団法人愛知県臨床検査技師会 国際交流事業費等助成交付規程」をご確認ください。

以上

能登半島地震の被災地支援に参加して

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 中島 孝輔

令和6年2月4日(日)に能登半島地震における DVT（深部静脈血栓症）検診の支援に参加させていただきました。派遣先は能登町の鵜川小学校で、集合場所の金沢から車で避難所へ向かうおよそ4時間の間に片側が大きく崩れた道路、倒壊した古い家屋、多くの家が屋根や窓に空いた穴をブルーシートや段ボールで塞いでいる光景を見ました。一緒に行ったメンバーと自分を含め暗い雰囲気になり、この状況下では現地の方々は相当疲れ切って落ち込んでいることだろうと思い、どのような会話をして良いか車内で悩んでいました。実際、現場に到着してみると避難者はほとんどが高齢者の方でした。検診時は現地の方々の呼びかけもあり70名中55名に受けていただきました。私は問診の係でしたが、問診時に被災者の方と話をしてみると暗い表情は一つもなく、前向きでとても明るく活発な方ばかりで、時折笑顔を見ることができました。また、寝たきりの方もほとんどおらずラジオ体操や漁などで毎日身体を動かしているようで、血栓がある方は最終的に一人もいませんでした。支援当日まで再び地震が来ないかなど様々な不安や緊張がありましたが、支援に行った自分が逆に被災者の方々に元気づけられました。被災現場での検診体験は私にとって非常に貴重な経験となりました。今後は災害対策に今回の経験を取り入れていこうと思います。最後になりましたが、被災された方に心よりお見舞い申し上げますと同時に、一日も早い復興を祈念いたします。



伊勢湾台風

昭和34年(1959年)9月26日に和歌山県紀伊半島に上陸した台風15号は、伊勢湾周辺地域を中心に全国的に大きな被害を出し、後に「伊勢湾台風」と名付けられました。死者・行方不明者は最終的に5000名以上に達しています。名古屋市南区、港区辺りは暴風・豪雨に加え、高潮に伴って名古屋港の貯木場から重さ数トンにもなる木材が流出し押し寄せた影響で甚大な被害が出ました。

伊勢湾台風の際に流木で埋まった大同病院前



当院は、戦前、多くの工場労働者に対する衛生状態の維持や疾病予防、救護への対応などのニーズに応えるかたちで、昭和14年に名古屋市南区道徳新町に「大同製鋼病院」として開設されました。戦後の昭和23年に現在の名古屋市南区白水町に移り、「大同病院」に名称変更しています。昭和30年代に入り病床も200床を超えた頃、先に記載しました伊勢湾台風の襲来により病院建物には壊滅的な被害を受け、患者・職員にも多数の犠牲者が出ました。大同病院は再起不能かとささやかれる中でも診療を続け、昭和36年には同じ敷地に病棟および中央診療棟を新築して総合病院として成長を遂げました。平成18年には隣接の大同特殊鋼社員寮の跡地に「だいでうクリニック」を開設。平成23年には社会医療法人へ移行しました。現在では、病床数404床(大同病院)、標榜診療

科39科(だいでうクリニック)に加え、禁煙外来・小児アレルギー外来などの専門外来も設置し、地域の中核的医療機関としての役割を担って尽力しています。令和6年4月には中区栄の新しくなった中日ビル9階に新たな健診施設「DAIDO MEDICAL SQUARE」も開設予定です。

昨今の地球温暖化により伊勢湾台風に比べてもより大型のスーパー台風の発生が懸念されています。また、東日本大震災の惨状も記憶に新しいところですが、この地方では以前よりずっと南海トラフによる東海・東南海・南海地震の発生もささやかれており、それに伴う津波の襲来にも備えなければなりません。当院では定期的に大掛かりな防災訓練を実施し、来たるべき大災害に際しても地域住民の方に医療を提供できるよう職員一同努めています。



【一般検査研究班の新事業開始のお知らせ ～尿沈渣スライド貸出～】

一般検査を担当されている皆さま、尿沈渣の教育や技師間の目合わせはどのように行っていますか？一般検査研究班ではご希望の施設に基礎講座で使用した尿沈渣基本成分(血球・上皮・円柱・結晶)を網羅したスライド貸出事業を令和6年4月から開始いたします。

勉強のために使用したい！後進の指導に使いたい！など、施設での教育ツールとしてぜひご活用ください。

- ・貸出期間：最長1ヶ月
- ・スライド枚数：1セット50枚ほど
- ・費用：無料(破損や延滞は別に定める)

※一般検査研究班HPの「班へのお問い合わせ」からお申込みください。『尿沈渣スライド借用書』をお送りします。

研究会

血液検査研究班

専門教科：20点(レポートを提出した会員に限る)

閲覧期間：5月18日(土)～31日(金)

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
4月8日(月)～5月10日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

定員：なし

参加費用：なし

レポート：6月7日(金) 締切

配信方法：オンデマンド配信

テーマ：症例検討会(リンパ系腫瘍)

講師：

症例1 愛知医科大学病院 鈴木 崇峰

症例2 小牧市民病院 小川有里子

症例3 名古屋大学医学部附属病院 亀山なつみ

内容：リンパ系腫瘍について、末梢血または骨髄標本の顕微鏡の観察動画を提示しながら病型分類を考えていきます。3症例のリンパ系腫瘍を提示し、形態学的特徴や細胞表面抗原解析、染色体遺伝子検査を踏まえての診断や類似疾患との鑑別点について解説します。

賛助会員、学生の皆さままで参加を希望される方は、(s-mano@fujita-hu.ac.jp)まで直接お申込みください。後日、視聴方法についてご連絡いたします。

病理細胞検査研究班

専門教科：20点

日時：5月18日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
4月8日(月)～5月18日(土)

定員：60名

参加費用：なし

場所：アーバンネット名古屋ビル20F

リップルスクエア

テーマ：病理の診療報酬／

報告書・標本・ブロック管理

講師：

1. 「令和6年度診療報酬改訂について」

総合大雄会病院 鈴木健太郎

2. 「病理検査室の運用と検体・結果の管理について」

豊橋市民病院 宮野 拓也

3. 「当院での報告書・標本・ブロック管理」

公立陶生病院 柚木 浩良

司会：修文大学 橋本 克訓

内容：前半は、令和6年度診療報酬改定が6月から施行されることに伴い、病理の診療報酬について解説していただきます。また後半は、病理標本、ブロック、報告書の保管・管理で他施設の状況、収納の工夫など講演していただきます。自施設の運用を見直す良い機会です。皆様のご参加をお待ちしております。また、事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

なお、新型コロナウイルスの流行状況によってはオンデマンド配信に切り替える場合があります。

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：5月18日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
4月20日(土)～5月18日(土)

定員：120名

参加費用：なし

場所：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
研修ホール

テーマ：はじめてみよう『血管エコー』

講師：

1. 『頸動脈エコー』をはじめてみよう
JCHO 中京病院 宮澤 法子
2. 『腎動脈エコー』をはじめてみよう
名古屋掖済会病院 花井甲太郎
3. 『下肢動脈エコー』をはじめてみよう
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 海老名祐佳
4. 『下肢静脈エコー』をはじめてみよう
小牧市民病院 岸 久美子

司会：小牧市民病院 岸 久美子
名古屋掖済会病院 花井甲太郎

内容：これから血管エコーをはじめるために必要な基礎知識や描出方法等、どのように取り組んでいけばよいかを解説します。皆様のご参加をお待ちしております。

事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者を優先させていただくため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

一般検査研究班

専門教科：20点

日時：6月9日(日) 10:00～16:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録
4月1日(月)～5月31日(金)

定員：20名(先着順)

※定員になり次第締め切り

参加費用：会 員 1,000円

他県会員 1,500円

非 会 員 2,000円

※参加費用支払い方法は後日メールにて配信

場所：修文大学医療科学部臨床検査学科
(11号館11101講義室)

テーマ：実際にやってみよう！

寄生虫検査実技講習会！

講義：寄生虫検査の基礎

実習：薄層塗抹標本作成、MGL 法、

簡易シヨ糖浮遊法、標本観察

北陸大学 医療保健学部 医療技術学科 松村 隆弘

司会：修文大学 岩崎 卓識

内容：なかなか学ぶ機会のない寄生虫の実習をやってみませんか？外国人の患者さんも増えている今日、寄生虫は過去の疾患ではありません。寄生虫検査を実施するなら、ぜひ身に付けて欲しい集卵法を勉強します。また、実際の虫卵もたくさん見ていただきます。

メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らばニュース』Web 版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

愛臨技HP 求人情報掲載

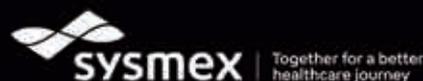
愛臨技 HP に臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技 HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技 HP にてご確認ください。

第46回シスメックス学術セミナー



循環器病研究の未来展望

PROGRAM

循環器病学の未来
小室 一成 先生

心血管系の老化を防ぐには？
南野 徹 先生

原発性脂質異常症および
動脈硬化性疾患に対する超精密個別化医療
多田 隼人 先生

産学連携による循環器病アンメットニーズへの挑戦
—HDL機能評価の開発—
杜 隆嗣 先生

2024 **6.8** sat.
10:00-16:05



会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



愛臨技 HP